

佐竹史料館改築事業について

秋田市立佐竹史料館

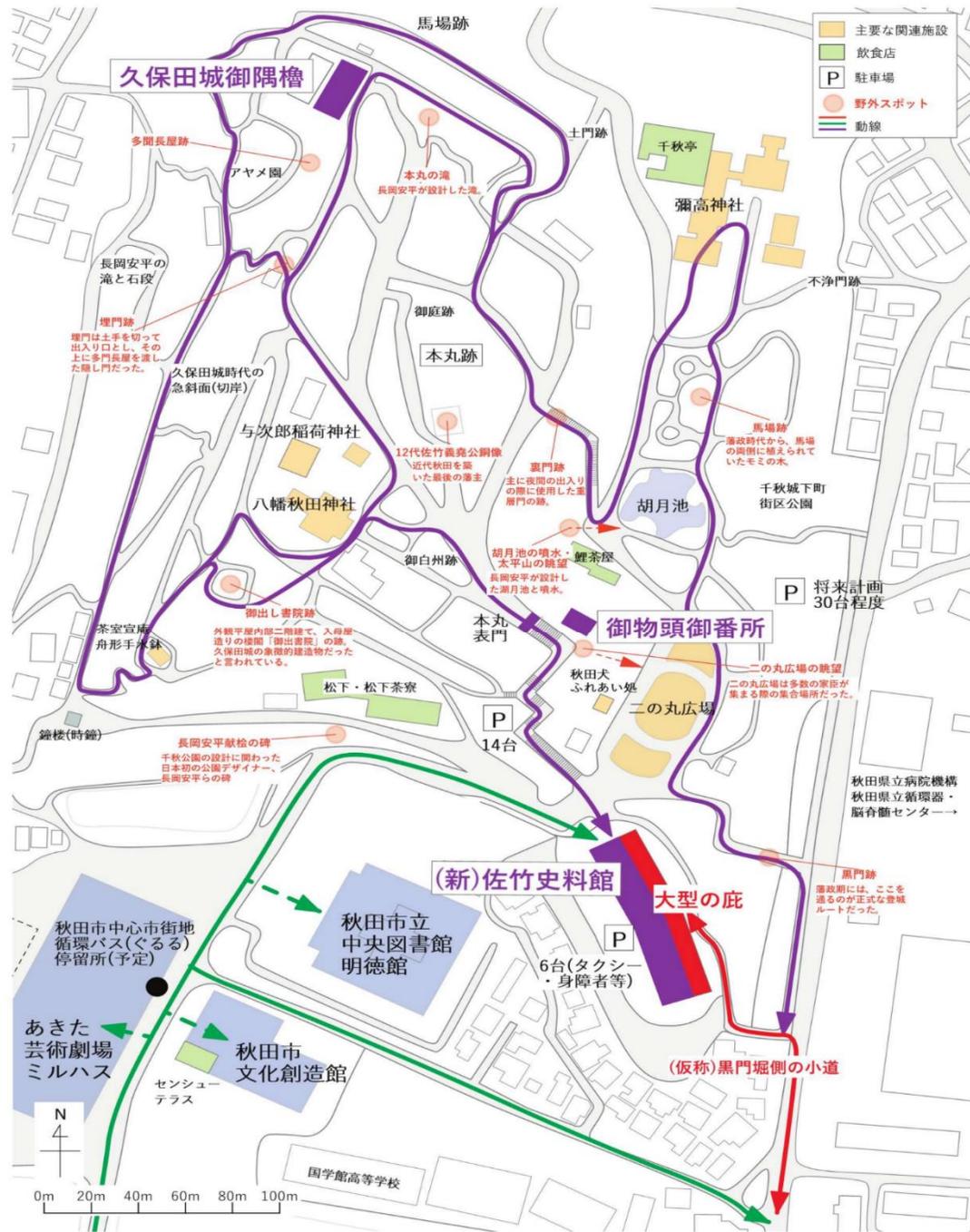
佐竹史料館改築事業について

- ・建設予定地 秋田市千秋公園1番4号
- ・構造・階数 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上2階建て
- ・建築面積 1,902.32㎡
- ・延床面積 2,607.94㎡
- ・主要機能 常設展示室、企画展示室、展示ホール、収蔵庫、講堂、エントランスホール、ショップなど
- ・工事予定 令和5年7月～令和7年1月
- ・開館予定 令和7年3月

・老朽化と狭隘の問題がある佐竹史料館を全面改築し、現在の建物の約4倍に拡張するほか、展示施設の充実を図ることで、他の博物館の資料を借用した魅力的な企画展の開催などが可能となります。また、新たにAR・VRや映像ジオラマなど最新の技術を導入・活用し、魅力ある展示を行います。

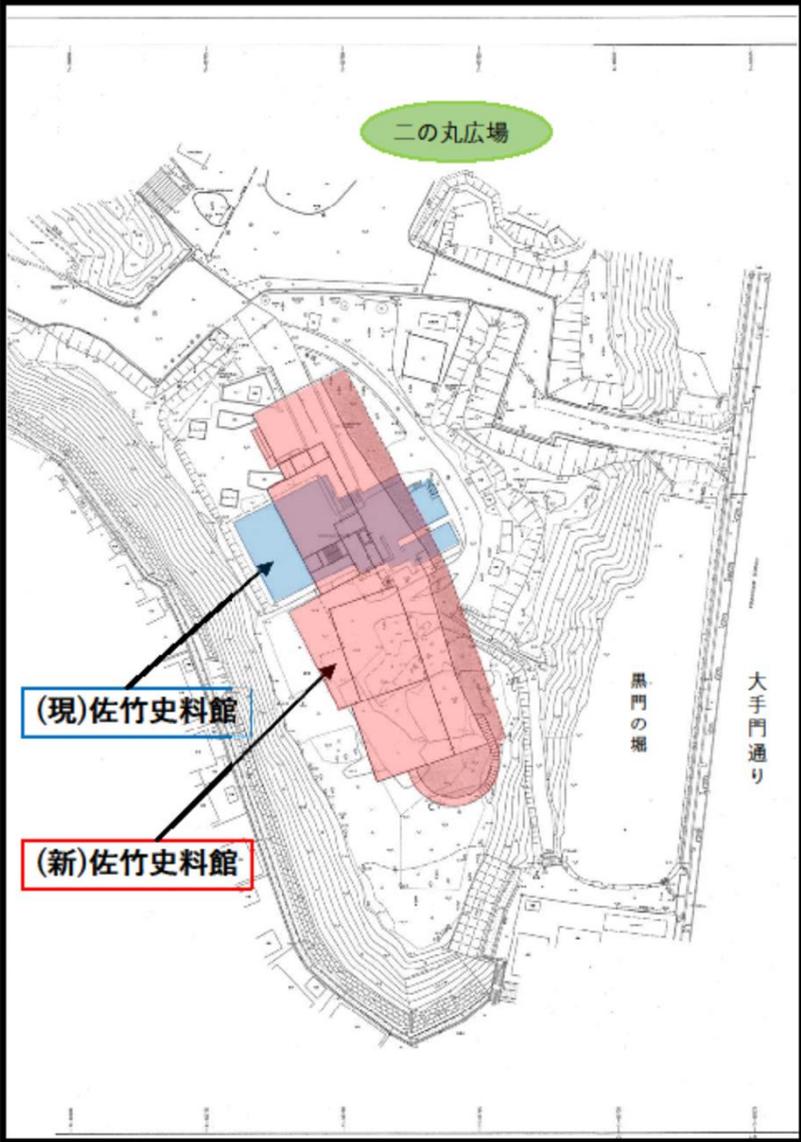
・佐竹史料館の改築を機に、久保田城御隅櫓、御物頭御番所を一体として、千秋公園全体のさらなる歴史的魅力の向上を図ります。

・秋田藩の歴史を伝え、貴重な歴史遺産を継承する施設。市民の郷土学習を支援し、人材育成に寄与する施設。芸術文化ゾーンの施設として、地域活性化に寄与するとともに、誰もが気軽に訪れ、歴史楽しむことができる施設を目指します。





佐竹史料館





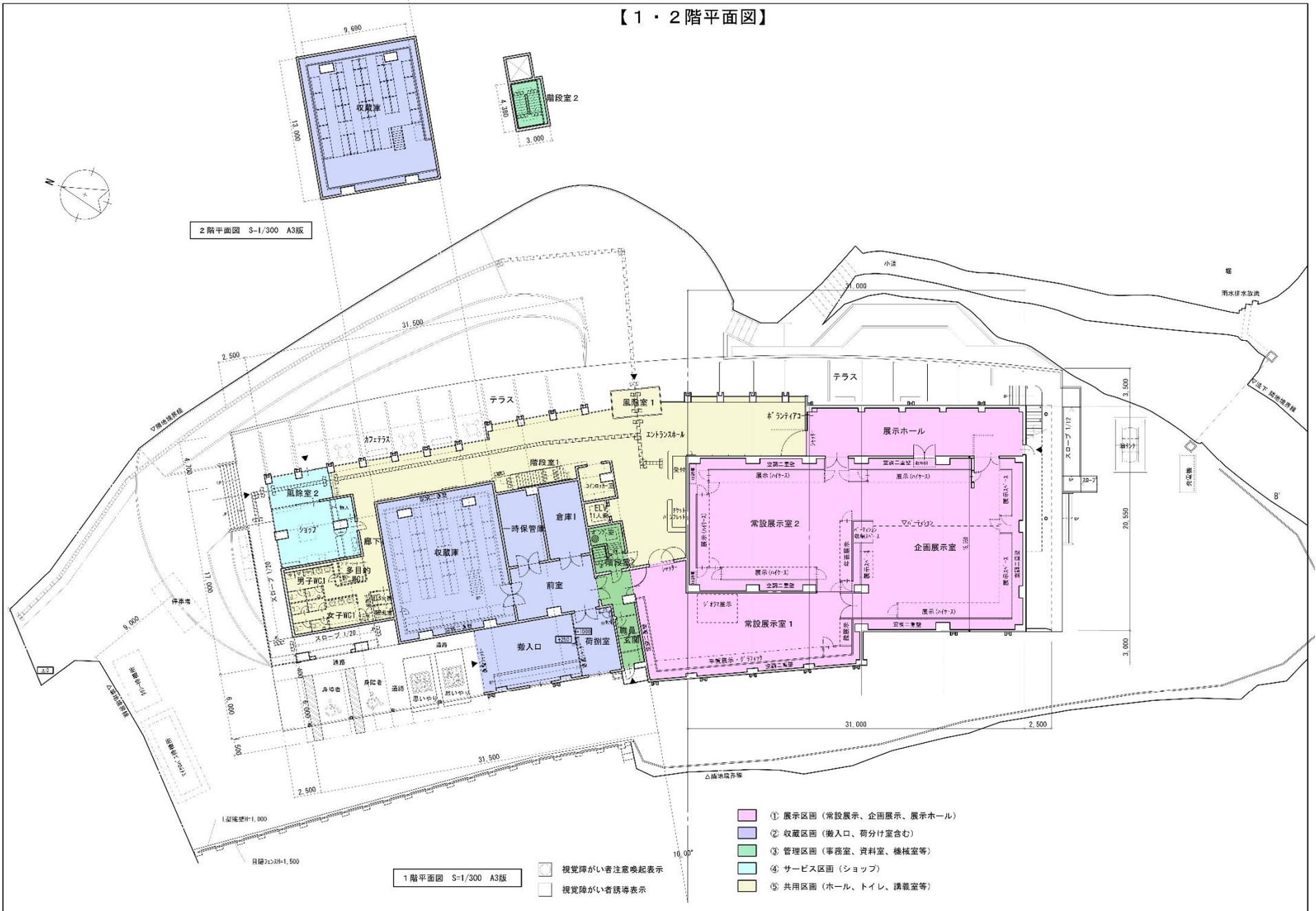
二の丸広場方向よりの外観イメージ

- ・構造・階数 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上2階建て
- ・建築面積 1,902.32㎡
- ・延床面積 2,607.94㎡
- ・主要機能 常設展示室、企画展示室、展示ホール、収蔵庫、講堂、
エントランスホール、ショップなど
- ・工事予定 令和5年7月～令和7年1月
- ・開館予定 令和7年3月

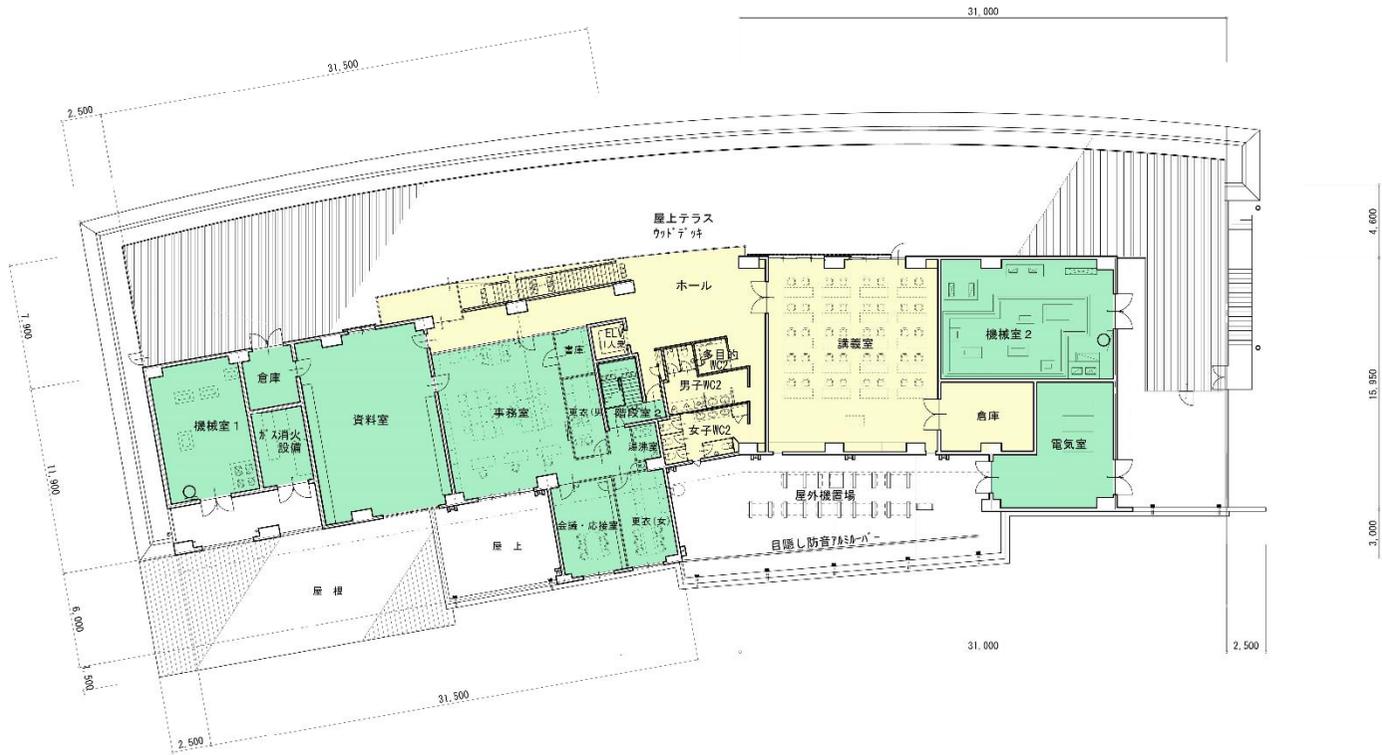
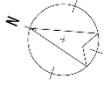


大坂よりの外観イメージ

【1・2階平面図】



【3階平面図】



- ① 展示区画 (常設展示、企画展示、展示ホール)
- ② 収蔵区画 (搬入口、荷分け室含む)
- ③ 管理区画 (事務室、資料室、機械室等)
- ④ サービス区画 (ショップ)
- ⑤ 共用区画 (ホール、トイレ、講義室等)

3階平面図 S=1/300 A3版

- 視覚障がい者注意喚起表示
- 視覚障がい者誘導表示

展示イメージ

①常設展示室 1

佐竹義宣の転封と築城、城下町建設、そして佐竹氏の起源から秋田転封までの歴史、歴代藩主と主な出来事などについて、甲冑などの所蔵資料やジオラマなどを用いて紹介します。



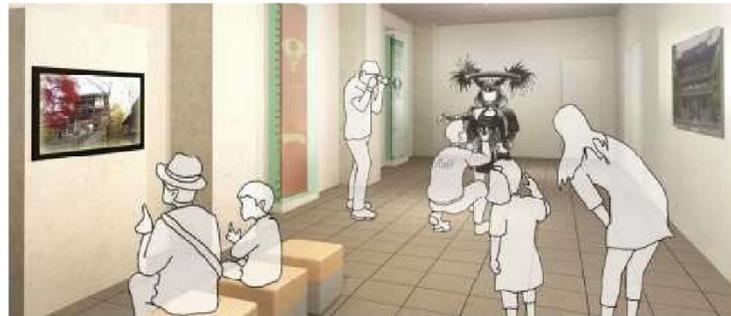
③企画展示室（イメージは、常設展示利用時）

佐竹氏ゆかりの文化と城下町の暮らしなどについて、佐竹本三十六歌仙の模写本や歴代藩主の書画の名品を展示するなど、わかりやすく紹介します。



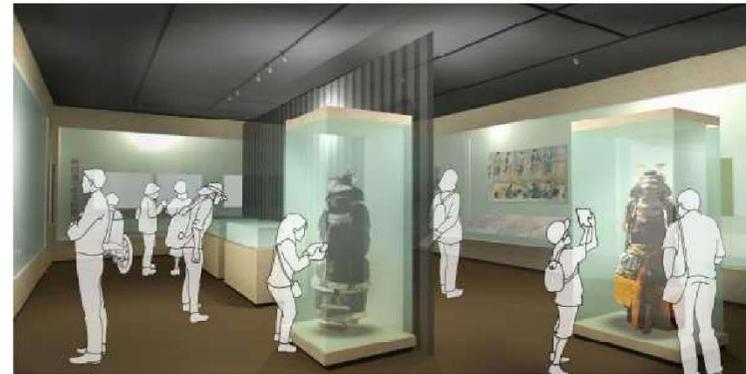
⑤展示ホール

佐竹氏の歴史めぐりとして、如斯亭庭園や旧黒澤家住宅などの史跡・文化財を紹介するとともに、レプリカ甲冑や映像などにより来館者に秋田藩の歴史を楽しんでいただけます。



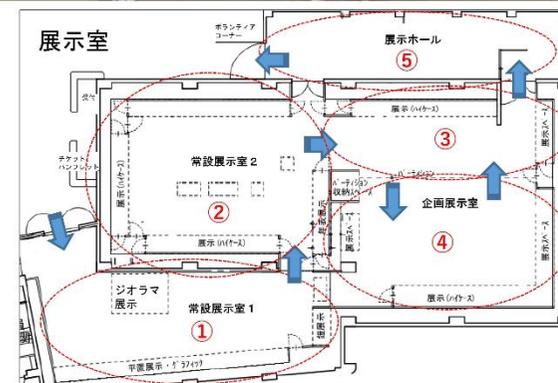
②常設展示室 2

藩体制と家臣団、産業振興など、秋田藩の歴史や社会について、甲冑や書状、文書、絵巻、を展示するほか、パネルやデジタルモニターなどを用いて紹介します。



④企画展示室

秋田藩や佐竹氏にまつわる重要文化財などを借用展示し、秋田藩の歴史を様々な角度から紹介するとともに、佐竹氏の歴史の魅力を全国に発信します。







久保田城御隅櫓



御物頭御番所



二の丸広場方向よりの外観イメージ

- ・ 佐竹史料館の改築を機に、久保田城御隅櫓、御物頭御番所を一体として、千秋公園全体のさらなる歴史的魅力の向上を図ります。

今後の予定

- ・令和4年7月より令和7年2月まで休館予定。令和7年3月の開館を目指します。
- ・休館中は、開館に向けた展示準備作業として、所蔵資料の整理、展示解説の作成、開館記念展示の企画や準備などを行います。また、佐竹氏の魅力発信事業として、中心市街地で講座や出張展示などを行い、開館に向け積極的な情報発信を行います。





